



感染レベルに応じた対策について

校長 木下 幹 司

大府市の新型コロナウイルス感染者が増えています。愛知県の感染レベルが2から3に上がり、新聞テレビ等で“緊急事態措置を受けた県立学校の対応”の一部が報道されました。そのため残念ですが、1月22日に実施する予定だった授業参観を、感染予防の観点から急遽中止させていただきました。何とぞご了承ください。

さて、“学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル Ver.5”によると、“児童・生徒の同居家族等が濃厚接触者に特定された場合登校を控える”“感染者が急増している地域については、同居家族に発熱等の風邪症状が見られる場合も、登校を控えるよう保護者に働きかける”とあります。これは、私たち教職員も同様で、今は、いつどこで誰が感染してもおかしくない状態です。よほどのことがない限り、昨年のように学校が臨時休業することはありませんが、登校後に児童や教職員が体調不良になってしまうと、本人だけでなく、その子の介抱に関わった子や教職員の感染リスクも高まります。だからといって、困っている人を介抱しなくなったり、自分が体調不良であることを訴えなくなったりしても問題です。とり急ぎご家庭では、登校前の検温・健康観察に、より注意をはらっていただきたいと思います。

さて、感染レベルがあがったことで、学校生活や学習活動にも少なからず影響があります。卒業式の内容も変更せざるを得ない状況です。今まで以上に感染防止に気を配り、「3密」と「大声」の回避をはじめ、こまめな手洗い、身体的距離を十分とる、マスクを着用する、咳エチケット、教室の常時換気に努め、改めて自分自身の行動を見直していきたいものです。

学校・家庭・地域がそれぞれの立場で、今自分にできることをしっかりやり、お互いの大切な命を守るほかありません。

地域・保護者の皆様、これからも神田小学校の子どもたちをよろしく願いいたします。



感染予防にミニキーボード大活躍!!

2/2 なわとび集会 ア・ラ・カルト

屋外で3密を回避し、なわとび集会を実施しました。実施にあたり、時間を短縮し、手袋・マスクを着用しました。今年は、新記録を出した学級と自分たちが決めた目標値をクリアできた学級を称え合いました。

突然の雨（雪）で普段通りの力が発揮できず、新記録は出せませんでしたが、当日までペア学級で協力して練習に励む姿がいたるところで見られました。とてもほほえましいことです。

コロナ禍にありながら、皆の気持ちを一つにできたなわとび集会になったと思います。自分たちで定めた目標をクリアできた学級の皆さん、おめでとう。来年こそは、新記録を樹立しましょうね。



自分の気持ちを言葉に表そう

※已書道場の皆さんをお招きしました。



集中して自分の作品と向き合う子どもたち(6年)

令和2年度 卒業式について

令和2年度卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下のように実施することになりました。ご理解・ご協力をお願いいたします。

- 保護者の参加は、各家庭1名、体育館(理窟・音楽の窟)への入室のみとさせていただきます。
- 参加中は、マスクを着用し、会話をお控えください。また、児童への接触もお控えください。
- 発熱等のある場合や体調の悪い場合は、参加をご遠慮ください。
- 式の様子を、知多メディアスで放映します。詳細につきましては、後日お知らせします。

新型コロナに関するクイズ

※正しい知識を身につけ、正しい予防を心がけましょう

1 新型コロナウイルスは、どこで生き延びていくのでしょうか？

- ① 感染した人間の体の中 ② 電車の吊り革やドアノブなど人が触ったところ ③ 草むらのかげ

※ 正解は①の「人間の体の中」だけ。コロナは一人では、生きていけません。

2 コロナはどのように感染していくのでしょうか？

- ① マイクロ飛沫 ② 飛沫感染 ③ 接触感染

※ 正解は①～③の全てです。大声の会話は「飛沫」も「マイクロ飛沫」も、大量に発生するので危険です。
日ごろから、室内をよく換気してマイクロ飛沫を吹き飛ばしましょう！

3 コロナは皮膚から感染するのでしょうか？ ① 感染する ② 感染しない

※ 正解は②、皮膚からは感染しません。手指についたコロナウイルスが、目や鼻、口などの粘膜について感染します。手指消毒に努め、汚れた手で、目・鼻・口を触らないようにしましょう。

神ちゃん日記



地域の方が、校地をきれいに剪定してくださいました。大放課に外へ出てきた子どもが、ちょうど良い長さの竹の棒をみつけ振り回しはじめました。私が「危ないから、先生にちょうだい。」と言うと素直に竹の棒を差し出しました。遅れて出てきた子が、別の棒を拾って振り回し始めたら、先ほどの子が「危ないから渡して。」と注意しました。けんかが始まりそうになったとき、別の子が「さっき校長先生が、みんながけがをしないように預かるって言った。だからいじわるじゃないよ。」と説明しました。その子も素直に棒を差し出し、笑顔で運動場に走っていきました。みんな「神田のよい子」です。

本校ホームページは、令和元年9月1日より、<http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/>で運用しています。
学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。